

※ 応援団登録していただいた方には郵便又はメールでお届けしています。

令和5年5月発行

広尾町コミュニティ・スクール

広尾っ子応援団だより (No.64)

広尾っ子応援団本部事務局（教育委員会社会教育課）電話 01558-2-0181



第1回学校運営協議会より：広尾小・広尾中

今年度第1回目の学校運営協議会が、5月から6月にかけて各学校で開催されます。これまでに実施された広尾小学校と広尾中学校の協議会の熟議内容を紹介します。今回の熟議では、教育環境を生かした取組について意見交換をしました。委員の皆さんから町の産業や自然を生かした取組として、多くの意見をいただきました。今後、学校と検討しながら実施可能な取組を第2回目の会議で話し合います。

【広尾小学校：5月17日実施】

◇熟議「教育環境を生かした取組」の主な意見

- ・お年寄りとの交流 ・農業や漁業を知る体験
- ・潮干狩りや地引き網体験 ・自然にふれる
- ・子どもが集まれる場所づくり ・港の見学
- ・遊びを教えてもらう ・ふるさと給食
- ・食育の推進（魚・牛乳） ・家族で博物館や図書館に行く



* * * * *

【広尾中学校：5月19日実施】

◇熟議「教育環境を生かした取組」の主な意見

- ・町の魅力を発信する活動 ・町の物流を知る
- ・町の自然を知る ・特産物を活用した活動
- ・地域の指導者との協働 ・サンタランドの活用
- ・町の歴史を学ぶ ・フィールドワークを生かす
- ・着付け体験 ・漁業や農協を学ぶ
- ・地域おこし協力隊の方との連携



* * * * *

豊似小学校（5月30日開催予定）と広尾高校（6月8日開催予定）の第1回学校運営協議会の様子は次号で紹介いたします。

広尾っ子の皆さんに応援メッセージが届きました！

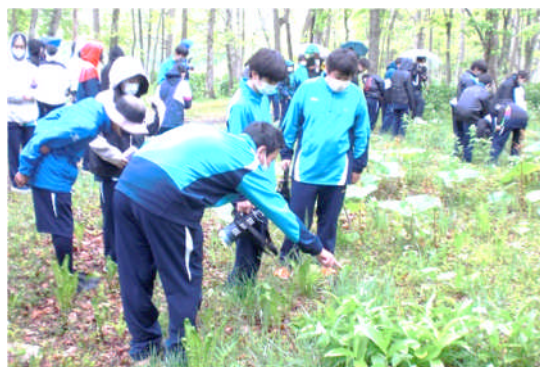
町内の商店で、お母さんと、小学校高学年と思われる男の子と、小学校低学年と思われる女の子が買い物をしているのを見かけました。買い物かご2つの品物を、きょうだいで仲良く手分けして、買い物袋にしまっていました。仲良くお母さんの手伝いをしていたのでしょうか。

広尾町の子は、これからもよく手伝う、よく働く子であってほしいと、勝手ながら思った、そんなある日のできごとでした。

(町内、40代、男性、5月8日受取)

ふるさとのよさを学んで守る活動：広尾中

5月16日に広尾中学校の1年生が「オオバナノエンレイソウ」について学習しました。毎年、中学校1年生が行う学習活動で、この日は、実際にシーサイドパークの群生地に出かけて花の様子を学びました。生徒は関心をもって説明を聞いたり観察したりしました。講師の方からはこのように沢山群生して育っているのは、広尾の自然環境が良いことなので、この環境をこれからも守って行くことが大切ということや自然だけでなく町のいいところを見つけて欲しいというお話がありました。7月には種子を採取して植える活動が予定されています。



子どもたちの放課後の時間を応援！：豊似小



今年度も、豊似小学校の子どもたちの放課後の時間を応援しようと、放課後活動パオバブ（包場部）の皆さんが活動してくれています。5月の活動内容は、花壇の花植えや自然観察、外遊びです。入学したばかりの1年生もお兄さん、お姉さんたちと一緒に元気に参加している姿があります。子どもたちの仲のよさも感じられます。このあとも季節に合った（生かした）さまざまな活動が行われる予定となっています。（写真は5月17日の様子）